かさかさな絵を描こう！

日時：平成２１年１月２４日（土）
　　１４：００～１６：００
対象：小学４年生～中学生

掲載内容
○対象作品の輪郭線が印刷された画用紙
○ドライブラッシュによる制作例
○当日使用したワークシート
○ワークシート記入例

AW
ndrew yeth
Emotion and Creation

《鉄兜》（松ぼっくり男爵習作）

参加者制作例

《ラストナイト》（ジャックライト習作）

参加者制作例

《鷹の木》

参加者制作例

平成２１年1月２４日

ワークショップ　「かさかさな絵を描こう」

【ドライブラッシュ】

「私は対象に対して気持ちが深く浸透しているとき、ドライブラッシュを使う。小さめの筆を絵の具に浸し、筆先を広げ、大部分の水分と絵の具を指を使って絞り出す。そうすると本当にわずかな絵の具だけが残る。ドライブラッシュは織物のような作業だ。水彩を幅広く薄塗りしてドライブラッシュの層を織り合わせていく」……　アンドリュー・ワイエス

アンドリュー・ワイエスはこの技法により、多くの名作を残しています。ドライブラシュは、筆に最小限の水しか含ませず、紙の上に絵の具をかすらせるように置いていきます。筆に含んだ水分と絵の具の量や筆圧などの関係で表情にはかなりの幅が出せます。

描き方

① 絵の具を濃く溶く。

② 筆の水分をティッシュで取り除く。

（ここでは指の代わりにティッシュを使います）

③ 筆先を紙にこすりつけバサバサにする。

④ 画面に多少、押しつけるように動かし描写する。

ワイエスはまずデッサンをして、水彩で描き、もう少し重厚にしたいときはドライブラッシュで、さらに深みを持たせたいときはテンペラで、と技法を絵の対象によって使い分けているようです。

平成２１年１月２４日

ワークショップ 「かさかさな絵を描こう」

ワイエスの作品制作の中で重要なプロセスであるドライブラッシュ。

ドライブラッシュを体験して鑑賞を深めよう。

学年　　年生　名前　　男　・　女

～　選んだ作品の番号を〇で囲みましょう　～

1

2

3

◎作品を見てどのように感じましたか。

◎作品と自分の描いたものを見て、思ったことを書きましょう。

かさかさな絵を描こう　ワークシート		
作品を見てどのように感じましたか。		
1（鷹の木）	2（鉄兜）	3（ラスト・ナイト）
紙の白さを生かしている。バックに色をつけていない	細かいところまではっきりとしている 影のところと光があたっているところがはっきりしている	細かくて、鹿の毛がいろいろな色で一本一本細かく描かれている。白色を使っていない。
背景が本物みたいにデコボコしていそうに見えた。	松ぼっくりが入れられている物にあたる光だとか、丸み具合が立体的。	一本一本の毛を細かく描いている。
木じゃなくて、下の草の方にドライブラッシュを使っている。草が一本一本細かく描かれている。	木の枝の方の白い所は、白で塗ってあるんじゃなくて、画用紙の白をいかしてある。	顔の左側は、白を塗るんじゃなくて、画用紙の白を使っている。
光のコントラストがとてもきれい。 木の横にある草が細かく描いてあった。	同じ草でも、描き方が違っていた。	水を飛ばしたような描き方がしてある。 鹿の目の白い部分が塗っていない。
木の幹あたりに、群青色と黒を混ぜた感じ。 木の枝は、こげ茶色、黒、灰色、深緑、を使っている。色のはんしょくの	スクラッチ・ドライ	水滴のまま乾かした。ドライタッチ
木の周りの草が細かく描いてある	木の葉の白い部分が絵の具ではなく紙の色	木の枝が薄かった。
・木も一色ではなく、いろいろな色で描いている ・木の枝もしっかり塗っている ・木の枝も白の中に緑など混ざって	・葉っぱにつまようじで描いたようなすじがあった ・水の多いところと少ないところがある	・シカの体を真っ白ではなく、どろのように茶でも塗っている ・影もしっかり描いてある ・ひげの向きが不自然じゃない
・木の模様をかさかさで描いている。影がついて本物みたい。 ・近くから見てると絵だけど、遠くから見ると写真みたいだった。 1つ1つ丁寧に木の枝や葉っぱを描いている。	・水をたっぷり使った部分などがあった。	・リンゴが4つ葉っぱにうずまっている。 ・毛並みを1つ1つ、きれいに描いている。 ・ヒゲとかが不自然でない。 ・ほら穴から覗いているみたい。
背景も影がついていてすごい、光もすごい 枝もたくさん細かくて、すごいと思った。	松ぼっくりがリアルだった。周りが塗れてなかった。	リアルだった。毛並みとか、影とかがちゃんと自然についていた。 本格的!! 木の実にも光が入っていた。
木や草のところをドライブラッシュなどの描き方で描いて、木や草を表現しているからすごい。影が描いてい	木の葉を	土の塗り方がちょんちょんと塗ったり、影が描いてある。 シカの影がうまい。
木の色にも白や濃い緑のような色が使ってある。 背景の草も一本一本細かく描いてある	周りが白い 水が多い所と少ないところがある	シカが生きているようにみえる。 暗いところや明るいところがある リンゴにも光っている所があった。
絵の具で塗った感じじゃなかった。下の方が荒っぽい塗り方にみえた	白い線を普通と違う描き方で描いてあった。	ヒゲっぽいところは削ってあった。 毛並みのところが普通に絵の具で描いてあったのと違った。
ただ絵の具を塗った感じと違うと思いました。	塗った絵の具の上から白くなるように削ってあった。	動物がいろんな色で表現してあった。白色で塗ってあるところと、削ってあるところで表現してあった。
普通に絵の具で描いたようには見えないし、色とかもすごかった。	筆を使わないで、棒とかほかのものを使って色を演出しているのがすごかった。	色を塗ってある所があって、塗ってない所は、彫ってやっているというのがすごかった。
普通に絵の具で塗ったのとは少し違ってすごかった。	筆ではうまく表現できないような細かい部分がたくさんあった。	絵の具で塗った上から削ってあったりしてリアルに見えた。
・木の葉が細かい所まで描けていて、すごく細かい所があった。 ・草の部分はドライブラッシュが使ってあった。	葉が細かく描いてあった。	・毛の色を少しずつ色を変えている。塗ってある白と塗ってない白がある。 ・水彩画の普通の塗り方で塗ってある所とドライブラッシュを使っている所がある。 ・塗り方が違う。毛が大雑把なところと細かいところとある。

ドライブラシで、後ろが細かく描いてあった。木の色も色々あった。	葉が細かく削ってあってきれいだった。影もあった。	シカのふさふさの毛が細かい線で表されている。下の土に黒い点があっ
草の細かくて筆で描けない所をドライブラッシュで描いてあるところがすごいと感じました。	白い葉のところを削って細かい葉っぱのところになっている。	茶色などで塗ってある土のところに黒い斑点が塗ってある。
木の先の先まで細かく描いてある。	はっきりしたところ大胆なところがある。白い葉が削って描いてある。	毛が一本一本が細かい土は大胆に描いてある。

作品と自分の描いたものを見て、思ったことを書きましょう。

影の、色が濃いところや、光があたって色が薄いところが立体感をだしていて、木の丸みがでているので、自分も、影や光の明るさを表現できればいいなと思いました。

色の出し具合や、影の出し方とかを気にして描いたけど、違うところがいくつかあった。
光があたっている部分でも、色の濃さの違いがあった。

作品は明暗がすごく分かりやすかったが、自分の描いたものは、作品より、明暗がわからない。木は自分の描いた木の方が全体的に明るかった。
もう少し黒を使ってもよかった気がします。作品は白の感じがいかされているが、自分の描いたものは少し、白の部分が少ない気がしました。自分が描いたのは、影が少なかったです。

シカの顔のところは、たぶん始めに白で塗ってから、ドライブラッシングをしていると思う。一部削っているような所もあった。
自分の作品では、白で下塗りをしていないから、同じ白でも光のコントラストのでき方がかなり違っていると思った。地面が描かれている所の、水を飛ばしたようにできているところが、自分でやろうと思うとうまく飛ばせなかった。きっと、自分がやっている飛ばし方とワイエスさんがやっている飛ばし方は、違うのだなと思った。今度、家でいろんなやり方を試してみたいと思った。

下しか描けなかったけど、色の濃さかげんが難しく、明るい感じになってしまったのが惜しかった。崎にうすく水を混ぜてぬっかのかな。
はじめ、悲しい感じに見えたけど、どこからか春のにおいがするなあ。
自分の絵を表現できるのはすごいなと思う。自分だけの絵が描けるようになりたい。「あ、これMAOの作品だ」ってわかる感じに。なんて無理かな。

木の1つ1つが違うし（枝とか）（コピーと本物は違う）

僕が描いた作品とワイエスさんの作品と比べてみてものの細かい影などの影などがしっかり丁寧に描けていたので、ぼくたちではまねができないなと思った。

毛の描き方や影のつけ方など、自分の作品と比べると全然違った。

毛並みが全然違う。周りも木の実も、色が全然違う。似てない。

自分の描いた絵と比べて、帽子の影や松ぼっくりの描き方が影を描いたり暗いところと明るいところを分けて描いたほうがもっとよかったと思いました。松ぼっくりの色は、2色くらいしか使って

ぼくの描いた絵と作品を比べて、この作品は、葉っぱ1本1本丁寧に、描いてありました。ぼくも、もっと細かい所に気をつけて描きたいです。

自分のかいたものに比べて、ワイエスはうまい。細かい部分もちゃんと描けていてワイエスはすごい。自分と比べると、ワイエスの絵はすごくリアル

本物の絵は、自分のと雰囲気が違って動物は本物みたいに自然感がでてた。

本物のワイエスさんが描いた絵みたいに、リアルに描くのはすごく難しかったです。ワイエスさんの絵は私が描いたのよりもすごく上手だと思いました。

ドライブラッシュは、思っていたよりもすごく難しかったです。作品と自分の絵を見比べてみると全然違いました。もう少しリアルに描けたらよかったなと思いました。

本物の絵は細かく毛並みなどが描いてあるけど、自分で描いたのは、あんまり細かく描けなかった。毛の色も本物は色を変えてあって写真みたいだったけれど、自分で描いた絵は、2−3色しか使ってなくて本物と全く違った。

黒い線で、シカの毛を表すことができたと思います。光のあたった所がうまくできなかったので、練習しようと思い

木の左側は太陽が当たっているので、茶色に明るい色を混ぜてあります。木の右側は、影になっていて茶色に暗い色がまぜてあります。右と左で茶色に混ぜる色を変えるところが自分のと違うところです。

自分が書いたのよりも、枝の色が濃かった。光の方向などを意識しながら描いた。作品は、夕方っぽい背景だけど、自分のは昼っぽい感じになった。